

2 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 催 日 平成 28 年 2 月 4 日 (木)
- 2 開 催 場 所 新館 8 階 教育委員室
- 3 出席した委員 吉田委員長、森委員、坂元委員、廣岡委員、田淵教育長
- 4 出席した職員 諏訪教育総務部長、日浦教育指導部長、
大西教育総務部次長、谷池教育指導部次長、
青山教育指導部参事、
吉田教育総務課長、竹中学務課長、
野村社会教育・スポーツ振興課長、大西学校教育課長、
長瀬青少年育成課長、長谷川教育研究所長、
芝本教育総務課副課長
- 5 傍 聴 者 4 人
- 6 議 事 の 要 旨
 - 開 会 午後 2 時 00 分
 - 会議録署名委員指名のこと
吉田委員長、森委員に決定
 - 1 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録 報 告 承 認 の 事 項
(事務局から会議録朗読報告)
承 認
 - 会議公開の可否決定のこと
全ての議事を公開することに決定
 - 次期定例教育委員会予定日のこと
2 月 25 日 (木) 午後 2 時から開催することに決定

(協議事項)

1 第2期「かこがわ教育ビジョン（加古川市教育振興基本計画）」の策定について
(教育総務部次長から説明)

原案可決

委員：4ページの平成27年の人口推計値について、今後、国勢調査の速報値を反映させるという説明があったが、平成32年の推計値は変更しないという理解でよかったか。

事務局：そのとおりである。

委員：イラスト提供者の職名について、「教員」よりも「教諭」と表現する方が適切ではないか。特に意図があって「教員」としているのであればそのままが良い。

事務局：学校現場で勤務している様々な職の方からイラストを提供いただいたことを踏まえ、表記について検討した結果、「教員」と包括的な職名にしている。再度検討するが、表記については事務局に一任願いたい。

委員：了解した。次に、11ページの「平成18年に全面改正された教育基本法」という表現があるが、「全面改正」という表現が適切かどうか再度確認してほしい。

また、同ページの「教育推進状況」という表現は「教育施策の推進状況」の方が適切であると考えます。なお、表現については事務局に一任する。

事務局：了解した。

委員：今回の資料は白黒印刷であるが、実際に冊子化する際にはカラー印刷になるのか。

事務局：現行の「かこがわ教育ビジョン」と同様、表紙と裏表紙はカラー紙を使用し、それ以外の部分は白黒印刷となる。

委員：それでは、本日の議論を踏まえた部分的な検討をしてもらうことを含めて原案可決としたい。

2 加古川市中学校給食基本計画を定めることについて

(教育総務部次長から 説明)

原案可決

委 員 : 確認であるが、「建設、運営手法」はまだ決まっていないということか。

事務局 : 従来方式を採用することを基本とするが、DBO (DB+O) 方式の可能性についても検討を進めるということである。

委 員 : 他市町では、給食での異物混入事案が問題となっているが、運営方式との関係性はあるのか。

事務局 : 直営であっても業務委託であっても、異物混入のリスクはある。そのリスクをどこまで低下させられるかが問題である。

事務局 : DBO (DB+O) 方式は、設計、建設、維持管理及び運営を一括して民間事業者へ委託する方式であり、従来方式は、設計を委託して成果をもらい、その後建設を委託するといった流れになる。現時点では従来方式を採用することを基本とするが、民間活力の活用の可能性についても検討していきたいと考えている。

委 員 : 様々な考え方がある中で、財政状況等を考慮し、センター方式を採用することは妥当であると考えている。基本計画についても、この方向性で進めてもらえれば、特に問題はないと思われる。

委 員 : 検討項目を整理するに当たり、学校給食センター側で検討すべきことと、受配校側で検討すべきことを分けて考えてはどうか。

また、本計画では、給食を作っていく段階の項目についても触れているが、表現が少し抽象的な印象を受ける。

事務局 : 今後、本計画の内容を踏まえ、実施計画を作成し、具体的な内容を定めていく予定である。実施計画の策定に当たっては、学校給食センター側と受配校側とに整理した内容にしていきたい。

委 員 : 今後、実施計画を策定する中で、内容をより具体化していく予定があることについては理解した。ただ、現時点で明確に決まっていることがあれば、基本計画の段階でしっかりと明記し、市民に対してその姿勢を示す必要があると考える。

また、学校給食センター供用開始時期等の目安については、※印で表記している注釈の内容がわかりにくいので、表現を工夫してほしい。

- 委員：本計画には「地産地消」という言葉が出てこないが、それについてはどう考えているのか。
- 事務局：「地産地消」は大前提であり、小学校給食においてもその傾向がある。ただ、本計画で決めるべき項目には含まれていないという整理である。
- 委員：基本計画を定めるに当たっては、大前提となっている言葉がどこかに記載されていても良いと思う。例えば「安全・安心な給食を提供します。」の項目に「地産地消」を落とし込むことも検討してはどうか。
- 事務局：「食材マニュアル」の部分に、『地産地消』を優先して食材を選定する」といった趣旨を盛り込むことを検討したい。
- 委員：保護者の観点からは、主食は米食が望ましいと考えているが、現時点での主食に関する方向性を教えてほしい。
- 事務局：主食については全て米食という選択肢もあるが、今後の検討課題として考えていきたい。
- 委員：「米食に重きをおいてもらいたい」という委員の意見について、今後の計画の中で反映してもらえるよう要請したい。
- 委員：給食費の検討状況を教えてほしい。
- 事務局：給食費については、現在、小学校 245 円、志方中学校で 265 円となっているが、近隣市町の状況等を勘案して今後決定していきたい。
- 委員：良い食材を使えば高くなるし、その逆の場合は味が落ちてしまうので、給食費の設定は慎重に行う必要がある。
- 委員：月に 1 度程度、特別な日を設けて、普段の食材の倍以上の価格の食材を使用するイベント等があっても良いと思う。その分給食費も高くなるが、子どもたちの楽しみにつながる取組ができればと思う。今後、実施に向けて様々な工夫をしてもらいたい。
- 委員：それでは、本日の議論を踏まえた部分的な修正をしてもらうことを含めて原案可決としたい。

○ 教育長諸報告

(1) 長浜市教育委員会への行政視察について

1月21日(木)に長浜市教育委員会への行政視察を行った。長浜市では、本市で取り組んでいる「中学校連携ユニット12」と似た取組がされており、新たな学びがあったと同時に、本市の方向性が間違っていないことを改めて確信した。

(2) 平成27年度第3回兵庫県都市教育長協議会について

2月3日(水)伊丹市で開催された。日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度、小中学校の適正規模・適正配置、主権者教育及び性的マイノリティに関する理解といった議題について情報交換が行われた。

○ 教育総務部長諸報告

(1) インフルエンザ疾患等による学級閉鎖の状況について

県下のインフルエンザの流行は、昨年より約一か月遅く、本市では、1月下旬から、インフルエンザ疾患等による学級閉鎖の措置が、市内各学校園で取られている。

委員：2学級が閉鎖した2日後に、もう1学級閉鎖された学校がある。潜伏期間等の関係もあると思うが、注意喚起等により防ぐことができなかったことが悔やまれる。

以上、1件について報告

○ 教育指導部長諸報告

(1) 平成 27 年度 加古川市教育研究所研究員「研究発表会」の開催について

「生きる力をはぐくむ確かな学力、豊かな心、健やかな体の育成」をテーマに、16 名の教師が指導主事の助言を受けながら研究してきた成果を発表する。

日 時：平成 28 年 2 月 16 日（火） 13：00 ～ 16：05

場 所：加古川総合文化センター 2 階 大会議室、教育研究所 視聴覚室

内 容：研究発表と講演

(2) 平成 28 年度 高等学校等入学者選抜に係る日程について

公立高校入学者選抜について、推薦入学・特色選抜・多部制 I 期試験は 2 月 14 日、学力検査は 3 月 12 日に実施する。

委 員： 学力検査が 3 月 12 日となっているが、3 月 10 日が卒業式でもある。それ以前に 3 年生の学年末考査は終わっているのか。

事 務 局： 2 月中には終わっている。

(3) 第 28 回 加古川カップ綱引大会の開催について

加古川市体育協会の主催、加古川市教育委員会の共催でチャンピオン部門から初心者対象部門までの 8 部門、小学生から大人までが参加して開催する。

日 時：平成 28 年 2 月 28 日（日） 09：50 ～ 15：30

会 場：加古川市総合体育館

委 員： 加古川カップ綱引大会の市外での知名度はどのような状況か。

事 務 局： 小学校部門では、大阪府、京都府、岡山県等、県外から複数のチームが参加してくれている。一方、一般部門では市外からの参加チームが減少してきている状況である。

(4) 第 10 回禁煙・防煙、いのちを守るフォーラムについて

日 時：平成 28 年 2 月 27 日（土） 14：00 ～ 16：00

場 所：加古川総合保健センター（ウェルネージかこがわ）

(5) その他関係行事について

- ・聖徳太子奉賛第 65 回中学校駅伝競走大会
- ・平成 27 年度加古川市小・中学生作品展実施状況（会場：加古川総合文化センター）

【理科作品展】

1/15（金）～17（日）－小（510 点）・中（60 点）計 570 点

【美術展】

1/22（金）～24（日）－小（1,284 点）・中（793 点）・養（22 点）計 2,099 点

【書写展】

1/29（金）～31（日）－小（556 点）・中（285 点）・養（20 点）計 841 点

以上、5 件について報告

○ 閉 会 午後 3 時 5 分